

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあいについて コロナ禍の影響もあるが、地域とのつきあいが活発になっておらず、継続的な課題として残っている。	気軽に使用してもらえるよう、まずは自分たちから外に向けて、アピールする。 地域の方たちの居場所となる。	小中学校や、公民館などに、ポスター等の掲示を依頼し、周知活動を行う。 サロン等の活動を、感染対策がしやすい屋外で実施する工夫をし、より地域へと発信できるよう努力する。日頃からの挨拶を今一度しっかりとやる。	3ヶ月
2	26	チームで作る介護計画や、モニタリング・評価について 介護リーダーや看護師のみでの、意見反映が多く、多職種での意見交換が不足している。	スタッフ全員の意見が反映される。 介護計画の作成 モニタリング・評価に対する参加	計画作成から評価までのサイクルに多くのスタッフが関わられるようにします。そのための職員会議やケアカンファレンスに多くの参加ができるよう、時間設定等柔軟に対応します。 屈託なく意見が言い合える関係作りも必要。	12ヶ月
3	11	運営に関する利用者・家族等の意見の反映 現状では利用者の真の意見や希望をとらえ、反映できていない部分も多い。業務の流れの中で利用者の声を聞き取れていない。家族の面会も減り、家族意見についても、聞き取る機会が少なかった。	利用者一人ひとりに応じた支援を実践するため、個人のことを理解する。 家族との連絡・連携を密にする。	管理者・ケアマネ・看護師だけでなく、調理のみで入るスタッフも、利用者についての基本理解を深める。そのために利用者とは話す時間を多くとる。 家族にも協力いただき、スタッフを含めた全員で、利用者の皆さんを支える。	6ヶ月
4					6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。